

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号  
特開2002-211327  
(P2002-211327A)

(43)公開日 平成14年7月31日(2002.7.31)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テマコード*(参考)
B 6 0 R 11/02		B 6 0 R 11/02	C 3 D 0 2 0
B 6 0 K 35/00		B 6 0 K 35/00	Z 3 D 0 4 4

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 4 頁)

(21)出願番号 特願2001-7276(P2001-7276)

(22)出願日 平成13年1月16日(2001.1.16)

(71)出願人 000003595

株式会社ケンウッド

東京都渋谷区道玄坂1丁目14番6号

(72)発明者 河田 誠

東京都渋谷区道玄坂1丁目14番6号株式会  
社ケンウッド内

(74)代理人 100085682

弁理士 柴田 昌雄

Fターム(参考) 3D020 BA04 BB01 BC02 BD09 BE03

3D044 BA14 BA19 BB01 BC13 BD01

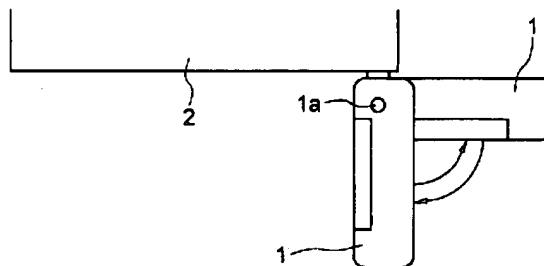
BD13

(54)【発明の名称】 車載用表示装置

(57)【要約】

【課題】運転中であっても助手席に座っている人は映像を楽しむことができる車載用表示装置を提供する。

【解決手段】表示部1が助手席からのみ見える位置と運転席から見える位置との間で駆動され、表示部1が運転席から見える位置にあるときは運転中に表示が禁止されるように構成した。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 表示部が助手席からのみ見える位置と運転席から見える位置との間で駆動され、前記表示部が運転席から見える位置にあるときは運転中に表示が禁止されるように構成した車載用表示装置。

【請求項2】 表示部が助手席からのみ見える位置と運転席から見える位置との間で駆動され、前記表示部が運転席から見える位置にあるときは走行速度が所定速度以上のときに表示が禁止されるように構成した車載用表示装置。

【請求項3】 前記表示部が回転駆動されて助手席からのみ見える位置と運転席から見える位置との間で駆動される請求項1または2の車載用表示装置。

【請求項4】 前記表示部が助手席からのみ見える位置と運転席から見える位置との間で平行移動するように駆動される請求項1または2の車載用表示装置。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は車載用表示装置に係わり、特に、車載用TVに好適な表示制御装置に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、車載用TV等の車載用表示装置はその表示部が車両前部のインストルメントパネルに配置されるものが多かった。その表示部は運転席から見えるので運転者が運転中に表示部を注視すると事故を起こす危険があった。

【0003】そこで、一般的には、速度計などの出力信号が表示装置のコントローラに入力され、その信号により運転中であることが検出されると、表示装置の表示部に画像を表示することを禁止していた。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】上記した従来の車載用表示装置では、運転中には表示装置の表示部に画像を表示することができないので、助手席に座っている人も運転中に映像を楽しむことができず、長期間の乗車で退屈するという問題があった。

【0005】この発明は上記した点に鑑みてなされたものであって、その目的とするところは、運転中であっても助手席に座っている人は映像を楽しむことができる車載用表示装置を提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】この発明の車載用表示装置は、表示部が助手席からのみ見える位置と運転席から見える位置との間で駆動され、前記表示部が運転席から見える位置にあるときは運転中に表示が禁止されるように構成したものである。

【0007】また、前記車載用表示装置において、表示部が助手席からのみ見える位置と運転席から見える位置との間で駆動され、前記表示部が運転席から見える位置

にあるときは走行速度が所定速度以上のときに表示が禁止されるように構成したものである。

【0008】また、前記各車載用表示装置において、前記表示部が回転駆動されて助手席からのみ見える位置と運転席から見える位置との間で駆動されるものである。

【0009】また、同車載用表示装置において、前記表示部が助手席からのみ見える位置と運転席から見える位置との間で平行移動するように駆動されるものである。

【0010】

10 【発明の実施の形態】この発明の実施例である車載用表示装置を図面に基づいて説明する。図1はこの発明の第1の実施例である車載用TVを示す平面図、図2は同車載用TVを示す正面図、図3は同車載用TVの他の状態を示す正面図である。

【0011】図1～3に示す表示部1は車載用TV本体2に対して回転軸1a回りに回転自在に支持されており、図示していない駆動機構により図1に示すように表示装置2の表面と平行な位置と垂直の位置との間を回転駆動され、回転終端位置はスイッチにより検出される。

20 【0012】表示部1が車載用TV本体2の表面と平行な位置にあるときは図2に示すように運転席乗員8が表示部1の表示面を見ることができる。このときは図3に示す助手席乗員9も表示部1の表示面を見ることができる。

【0013】表示部1が車載用TV本体2の表面と垂直の位置にあるときは図3に示すように助手席乗員9が表示部1の表示面を見ることができる。このときは図1に示す運転席乗員8は表示部1の表示面を見ることができない。

30 【0014】図4は上記車載用TVの表示コントローラを示すブロック図である。図に示すように表示部1は表示コントローラ4からの映像信号により画像を表示する。表示コントローラ4には表示部1を駆動する駆動部3から表示部1の位置を示す信号と速度計5の出力信号が入力される。

【0015】表示コントローラ4が駆動部3からの信号により表示部1が助手席乗員のみが見える位置にあることが検知すると、速度計5の出力信号にかかわらず表示コントローラ4は映像を表示部1に表示可能となる。

40 【0016】表示コントローラ4が駆動部3から信号により表示部1が運転席乗員も見える位置にあることが検知すると、速度計5の出力信号が所定の速度例えば5km/h以下のときのみ表示コントローラ4は映像を表示部1に表示可能となる。この例では表示部が回転駆動されるので駆動機構が簡単である。

【0017】図5はこの発明の第2の実施例である車載用TVを示す正面図、図6は同車載用TVの他の状態を示す正面図である。図5および図6に示す表示部6は車載用TV本体7に対して平行移動自在に支持されており、図示していない駆動機構により図5に示す右側の位

置と図6に示す左側の位置との間を駆動され、移動終端位置はスイッチにより検出される。

【0018】表示部6が図5に示すように右側の位置にあるときは運転席乗員と助手席乗員が表示部1の表示画面を見ることができる。表示部6が図6に示すように左側の位置にあるときは助手席乗員は表示部1の表示画面を見ることができるが運転席からは液晶の視野角外となるので表示画面を見ることができない。

【0019】表示部1が運転席から見える位置にあるときに走行速度が所定速度以上となると表示が禁止される構成は第1の実施例と同様である。この例では表示部1がインストルメントパネルから大きく突出しないので広い座席空間が確保される。

【0020】実施例は以上のように構成されているが発明はこれに限られず、例えば、パーキングブレーキのブレーキ検出信号により運転中と停止中を検出してもよい。

【0021】

【発明の効果】この発明の車載用表示装置によれば、特に、安全基準の厳格な米国やヨーロッパにおいても、運

長時間に亘る乗車の快適性が確保できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の第1の実施例である車載用TVを示す平面図である。

【図2】同車載用TVを示す正面図である。

【図3】同車載用TVの他の状態を示す正面図である。

【図4】同車載用TVの表示コントローラを示すブロック図である。

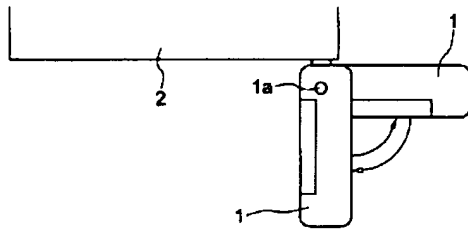
【図5】この発明の第2の実施例である車載用TVを示す正面図である。

【図6】同車載用TVの他の状態を示す正面図である。

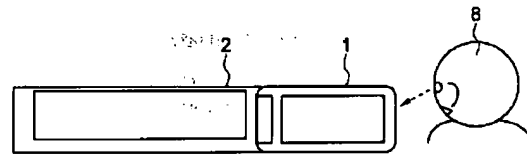
【符号の説明】

- 1 表示部、1a 回動軸
- 2 車載用TV本体
- 3 駆動部
- 4 表示コントローラ
- 5 速度計
- 6 表示部
- 7 車載用TV本体
- 8 運転席乗員
- 9 助手席乗員

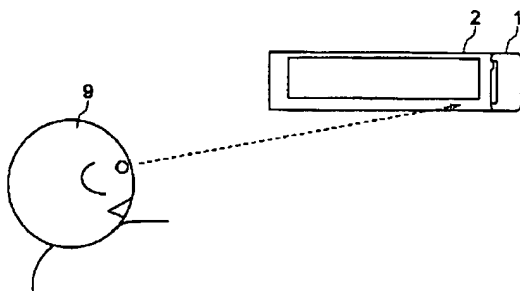
【図1】



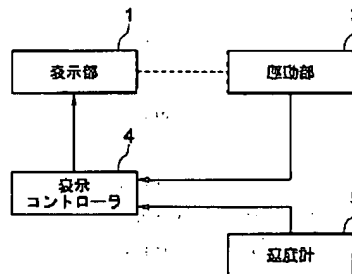
【図2】



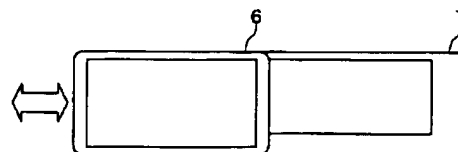
【図3】



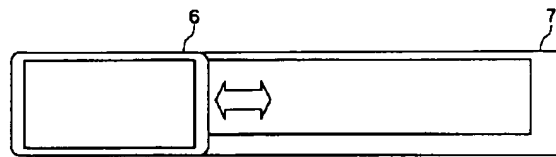
【図4】



【図5】



【図6】



PAT-NO: JP02002211327A  
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2002211327 A  
TITLE: ON-VEHICLE DISPLAY DEVICE  
PUBN-DATE: July 31, 2002

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

KAWADA, MAKOTO

N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

KENWOOD CORP

N/A

APPL-NO: JP2001007276

APPL-DATE: January 16, 2001

INT-CL (IPC): B60R011/02, B60K035/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an on-vehicle display device enabling a person in a front passenger seat to enjoy screen images even during driving.

SOLUTION: The display 1 can be driven between a

position visible only from  
the front passenger seat and a position visible  
from a driver's seat. When the  
display 1 is in the position visible also from the  
driver's seat, display is  
inhibited during driving.

COPYRIGHT: (C) 2002, JPO